



2025年 10月 2日

各 位

会 社 名 ReYuu Japan株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長
重富 崇史
(東証スタンダード：9425)
問合せ先 企 画 管 理 部 長
武本 遼祐
電話番号 03-6230-9388
U R L <https://www.reyuu-japan.com/>

当社のビットコインを活用したトレジャリー戦略に関する補足説明

当社は2025年9月17日付で、「暗号資産の取扱開始の方針決定および abc 株式会社とのビットコインを活用したトレジャリー戦略に関する業務提携に向けた基本合意締結のお知らせ」を公表いたしました。この基本合意は、従来のリユース事業に加え、暗号資産を活用した新たな財務戦略を実行するための第一歩であり、当社グループの中長期的な企業価値向上を目的とするものです。

本補足説明資料は、本件について株主・投資家の皆様から多数のご質問をいただいていることを踏まえ、当社としての見解・説明を分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。

記

【Q1. 暗号資産（ビットコイン）取得のための資金は、既存の新株予約権の行使資金（第2回新株予約権）を使うのですか？株式の希薄化を伴う資金調達が前提なのですか？】

A1. 現在、当社が推進するトレジャリー戦略においては、Soul Capital Partners Limited からの最大100百万ドル（約150億円）を上限とする融資枠の活用を基本方針としており、当該枠内で段階的にビットコインを取得していく計画です。

なお、将来的な資金需要の拡大やスキーム進捗の状況に応じては、市場環境や資本政策全体のバランスを勘案し、必要に応じて増資を行う可能性も否定するものではありませんが、あくまで本戦略における主要な資金調達手段は、融資枠の活用を予定しております。

また、2025年7月24日に発行した第2回新株予約権につきましては、当初開示のとおり、リユース事業における運転資金およびM&A資金への充当を目的としており、資金使途の変更は予定しておりません。

【Q2. abc 株式会社に対して、ビットコイン売却益の50%を支払うという条件は過大ではないのですか？】

A2. abc 株式会社は、本スキームの全体設計、資金調達パートナーとの交渉・アレンジ、運用体制の整備支援、リスクマネジメントの構築などにおいて、当社の内部リソースでは代替困難な専門性および実行力・ネットワークを有しております。

本件において当社が abc 社に対し、売却益の 50%をレベニューシェアとして支払う契約条件を採用したのは、これらの高度な支援内容を総合的に勘案し、当社にとっても合理的かつ望ましい条件であると判断したためです。

また、レベニューシェアの支払いは「売却益が実現した場合のみ」に限定されており、保有段階で含み益が生じている場合や、損失が出ている場合には一切の報酬は発生いたしません。さらに、保有資産を用いたレンディング（貸出）によって得られる利息収益についても、レベニューシェアの対象とはなりません。

このように、支払い義務が「利益確定時」に限定された成功報酬型のスキームであり、当社にとって財務的リスクを最小限に抑えながら、高度な専門支援を享受できる構造となっております。

【Q3. 「最大 150 億円規模でビットコインを保有する」とありますが、本当に実行するのですか？現時点では表明だけでは？】

A3. 当社は実行に向けた体制整備および資金スキームの構築を既に着手しており、下記の 3 点を軸に段階的に推進してまいります。

- ① トレジャリー戦略に特化した専任組織の設立
- ② Soul Capital 社との資金調達枠（Debt）に関する契約締結
- ③ 初回のビットコイン取得およびリスク管理体制の実装

これらの具体的なマイルストーンについては、今後、進捗に応じて段階的に開示してまいります。現時点では基本合意の段階ではありますが、単なる表明ではなく、体制構築・実行段階へ移行していることをご理解いただけますと幸いです。

以 上